



所内第13回写真コンクール参加作品「スランプ構造」地質部滝沢文敬

スランプ構造

整然と成層した砂泥互層を調査中 縞模様もみごとな
 黒色頁岩がしわくちゃになっているのを見出し 走向方
 向にその乱れた地層を追跡したら 写真のごとく左から
 右への折りたたみを示す褶曲模様ができた。 その造
 形的美しさに地質家だからこそ 一層ほれほれとしたの
 である。 いわゆる“スランプ構造”と呼ばれているも
 のであるが その中でも小規模で単層内の乱れた。 褶
 曲した頁岩の周囲を埋めたり あるいは褶曲の Core の
 ごとくなっているのは中粒砂岩である。 地層の堆積過
 程において水中で流動性をもった砂岩と頁岩が 何かの
 ショックを受けたのか(たとえば地震) 堆積場所の傾斜
 が急で不安定なために 海底斜面をすべり落ちてこんな
 構造ができたと考えられる。 ちょうど 表層なだれの
 ようなものだ。 褶曲の軸方向を数多く測定すれば 当
 時の堆積面の傾斜方向 (Palaeoslope) を大よそ推察でき
 る。
 (宮城県牡鹿半島 ジュラ系)

…地質調査所の出版物…

・地質調査所月報 第18巻 第12号

報 文

坂本 亨：茨城県那珂台地に伏在する旧河谷とその埋積層の珪藻化石

尾原 信彦・坂本 亨・安藤 高明・宇野沢 昭：滋賀県琵琶湖岸野州川デルタの地盤に関する産業地質学的研究 (その1)

飯塚 進：火薬爆発によって生ずる地震波動について (I) 概 報

鹿児島県肝属郡新城村花崗鉾山の珪石鉱床について (概査) (原田)

資 料

ソ連領土の地質学的研究の現状とその向上課題について (小西沢)

地質ニュース	第161号	1月号
昭和43年1月25日	定価 ¥220	〒12
発行	工業技術院	地質調査所
編集	林 久	雄
発行人	株式会社	実業公報社
発行所	東京都千代田区九段南4・2・12	
	Tel. (261) 7173・9387	
	振替口座 東京 32466	
総発売元	政府刊行物販売所	
	都千代田区大手町1の5	
	Tel. (211) 5570	
印刷所	共同印刷株式会社	